

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	同種造血細胞移植後成績に影響する移植前バイオマーカーの探索
	研究目的	同種造血細胞移植は、造血器疾患の根治が期待できる一方、多様な合併症を併発し、治療関連死亡のリスクを伴います。これまでの多施設共同研究では、移植前バイオマーカーとして、CRP、アルブミン、血小板といった因子が移植関連合併症や移植後再発、移植後生存に関連することが示されました。複数の患者群での検証が必要となり、当院単施設でのコホート解析を行います。
	研究対象者	2017年4月から2021年3月までに当院血液内科にて初回同種造血細胞移植を施行した造血器疾患の患者さん。
	研究期間	西暦 2021年3月22日～西暦 2023年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	立花崇孝
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	血液内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし